

すぎな園

だより

令和4年4月1日発行 第179号

住所：松山市北吉田町77-95

TEL：974-8310

FAX：974-8340

メールアドレス：suginaen.0704@song.ocn.ne.jp

ホームページアドレス：www.m-tsunagu.io/

令和4年度を迎えます

桜の便りを耳にする度に、すぎな園で最後にお花見に行ったのは3年前の事なのに、はるか昔のように感じる今日この頃、平素よりすぎな園の運営にあたりまして、皆様方の多大なるご理解・ご協力を賜っておりますことをここに改めて御礼申し上げます。

さて、冒頭にも書きましたが、ここ3年程は新型コロナウイルスに振り回されています。お花見のみならず、旅行やスイミングなど、様々な活動に制約が生じていますが、それにどこか慣れてしまった自分が居るのを感じています。慣れというものには気がつかないといけないもので、それが当たり前になってしまうと、間違っているにもそれに気付かない事に繋がります。例として挙げるのもどうかと思いましたが、2月下旬からのロシアによるウクライナへの侵略は、国際秩序を乱す暴挙であり、人道的にも決して許される事ではありません。侵略当初の映像を見た時は、これがまさに今・現実に・地球上のどこかで起こっているということに衝撃を受けましたが、半月も同じような映像を目にする内にどこか既視感を覚えて、爆撃などの衝撃的な映像にも慣れてしまっていると感じました。でも、今でも侵略は続いていて、非人道的な行為も数多く報道されています。

どうして侵略される映像に慣れて、あまり思いを抱かなくなったのか？それは私がこの侵略に「当事者」として関わっていない事があると思います。遠く東欧のウクライナとロシアに行った事も無く、知り合いも居ない私にとっては、テレビ越しで見る侵略の映像はどこか他人事を感じてしまい、いくら酷い事だ！可哀そう！と思ってみても、直接的に援助する手立てが無く、早期解決を祈ったり、募金をするなどの間接的な援助が関の山です。

これは普段の生活にも当てはまる事柄が大いにあります。ゴミが落ちていても素通りするのは、自分が捨てたのでは無いから。人込みで転んだ人が居ても、他の人が助けるだろうと声をかけない等々。自分が「当事者」にならないとやろうとしない・考えもしない事が日常の中にたくさんあると思います。仕事でも同じです。自分の仕事でないから・誰かがやってくれるだろう、と考えるのは、その人が仕事の「当事者」になっていないからです。いかにそういう思いの人を「当事者」として仕事に引き込んでいくか、試行錯誤の日々です。

それともうひとつ。誇って言う事ではありませんが、すぎな園は2月に新型コロナウイルスの感染が確認された「新型コロナウイルスの当事者」です。感染によって利用者さん・家族さんには多大なご心配やご迷惑をお掛けしましたが、この経験を活かして、再び同じ轍を踏まないように日々の感染対策を徹底しております。「当事者」としての経験を活かして、みんなが元気にコロナ禍を乗り越えたと共に、ウクライナにも早く平和という春が来る事を遠くから願いつつ、新しい年度も頑張っていく所存でございます。どうぞよろしくお願い申し上げます。

支援課長 田中 健太

3月11日 (木) 羽生山登山部に参加した皆さん

みんな疲れたね

葉の花きれい!



全員で記念写真!

仲良し三人組♡



3月17日 (金) 北吉田公園部に参加した皆さん

みんなで集合写真!

お花の前で!(^^)!

俺達撮って!



無邪気にたのしいね!



3月25日 (金) ひよこたん池公園部に参加した皆さん

気分は花見!

みんなと記念写真
ちゃんと撮れてる?



暖かいねえ! 桜の花まだかな~



3月29日 (火) 松山総合公園部に参加した皆さん

桜の前でハイチーズ!



カッコよく撮ってよ~

怖いけどチャレンジだあ!



松下産業株式会社 FLORA LABO様より

甘夏ミカンを頂きました!そして職員が果肉100%を使って加工して
甘夏ソースを作り、ヨーグルトにのせて昼食に皆さんと美味しく頂きました。
ありがとうございました。



お知らせ

※5月3日(火)~5日(木)は、ゴールデンウィークの為、お休みとさせていただきます。_(._.)_